

企業動向

リエゾン・パートナーズが子会社設立、 高齢者向け住宅・施設に特化した 建物リース事業に参入

シニア・ヘルスケアに特化した不動産ファンド運用のリエゾン・パートナーズは、子会社「日本シニア住宅リース」を設立。あわせて同社は有料老人ホーム運営大手のメッセージから、「ウエルピア市川」（千葉県市川市、定員255名）、「グリーン東京」（東京都羽村市、定員155名）を取得し、リース契約を締結した。

日本シニア住宅リースでは、これまでリエゾン・パートナーズが私募ファンドでは保有できなかった物件を中心に取得を進め、5年で10棟（150億円）の保有を進める。また、メッセージとはこれからも協力関係を続け、運営継続が困難になった有料老人ホームを日本シニア住宅リースが取得し、メッセージが支援・再生を手掛けるというスキームも構築していく。